

「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」自転車（BMX レーシング）開催について

1. 「ワールドマスターズゲームズ」とは

ワールドマスターズゲームズ（World Masters Games）は、国際マスターズゲームズ協会が4年毎に主催する、世界最大の概ね30歳以上のアスリート大会。一般の人々にも参加資格があり、年齢や実力に関係なく、スポーツを楽しむことができる。各競技に年齢別のカテゴリーが設けられており、異なる世代の選手が競技に参加可能。

ワールドマスターズゲームズは、スポーツの普及と健康増進を目的としており、世界中から多くのアスリートが集まる国際的なイベント。

観光という側面。大会期間中は観光客や選手が多く訪れるため、観光産業が活性化。ホテルやレストラン、交通機関など様々な業種で需要が増加し、地元経済にプラスの影響を与えます。また、開催地の施設やインフラの整備や改善が進むことで、地域全体の発展にもつながる。さらに、スポンサーやメディアの関与によって地域の知名度向上やイメージアップも期待できる。

経済的な効果だけでなく、地域振興や国際交流の一翼を担うことで地域社会全体に良い影響を与える。

2. 「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」とは

2027年5月14日～30日の17日間の期間に関西一円で、35競技59種目が開催。

大阪府内の競技開催地は、大阪市内で閉会式、東大阪市でラグビーフットボール、堺市でサッカー・フットサル、泉南市でオープンウォーター、本市ではBMXレーシングが開催。岸和田市の開催日は2027年5月23日（日）。

3. 「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」岸和田市実行委員会（令和2年に設立）

（1）目的

ワールドマスターズゲームズの第11回大会のなかで初めてとなるBMX競技を開催すること。

開催に伴い「する」「みる」「ささえる」スポーツとして、市民のスポーツへの関心向上や、スポーツ振興だけでなく、BMX競技の関心を高め、KEIRINなどトラック競技にも関わるまちとして、自転車競技の普及・発展に大きく寄与することを目指す。

観光面では、本市の歴史や伝統、産業・技術、文化・芸術等の魅力を海外し、多くの経済効果や、地域住民と参加者との国際交流、地域の魅力の再発見、郷土愛のさらなる醸成を目指す。

本大会を契機とし、スポーツと観光を融合させたスポーツツーリズムによる地域活性化を図るため、『「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」岸和田市実行委員会』を設立し、市民の総力を集結し、所期の目的を達成しようとするための組織となります。

（2）組織

岸和田市実行委員会の組織図は、別紙「「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」岸和田市実行委員会の概要」のとおり。

（3）活動

1. WMG自転車（BMX）競技開催の実施、

2. PR活動

当実行委員会構成団体や関係機関等と連携した情報発信
スポーツ施設、商業施設、自転車店でのポスター等掲示
イベントへの出展

当実行委員会アドバイザーとの連携（北京オリンピック 阪本章史氏）
WMGを契機としたインバウンドの獲得
海外愛好家への周知
国内愛好家への周知

3. 競技人口の増加（競技場登録者の獲得）
BMX体験会・教室の開催
企業レクリエーションでの活用、クラブ設立の誘発

4. イベントの実施
トップアスリート交流イベントの実施
大会に併せた独自イベントの検討

5. 大会に向けた競技運営検討・構築

6. 「する・みる・ささえる」スポーツの市民参加
スポーツ団体や市民への周知
市民ボランティアの公募

7. 岸和田市の魅力発信